

放射線の自主測定について

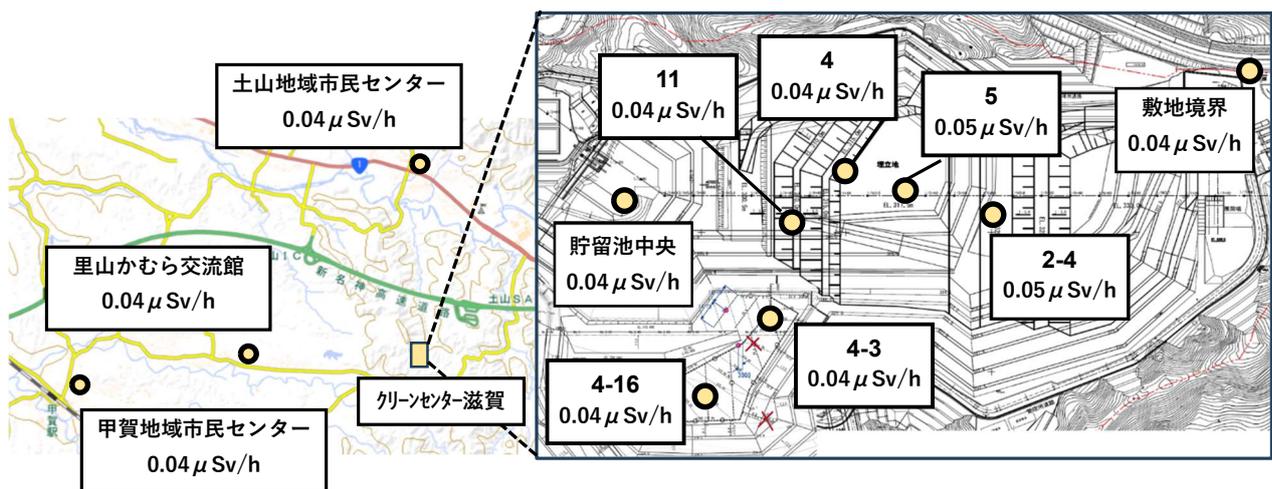
放射能が含まれた物質については、国の厳しい管理体制に基づいて取扱われており、放射能を含んだ産業廃棄物がクリーンセンター滋賀へ搬入されることは想定されないが、地域の安全・安心を確保するために、平成 23 年から自主的な測定を実施してきた。

自主測定結果については、クリーンセンター滋賀環境監視委員会にて定期的に報告を行ってきたが、これまで測定結果に大きな変動はなく、原子力規制委員会が公表している甲賀保健所での測定結果と比較しても低い値であった。

令和 5 年 10 月末で産業廃棄物の受入を終了したこと、令和 6 年 7 月に実施した自主測定結果でもこれまでの測定結果と同様の値であったことから、放射線の自主測定については終了とする。

【測定結果】

令和 6 年 7 月 2 3 日に実施した放射線（空間線量率）の測定結果は、 $0.04 \sim 0.05 \mu\text{Sv/h}$ と過去の結果の範囲内であり、特に問題ありませんでした。



※地点番号は、硫化水素の測定地点番号と同一

※地面から 1m の高さで測定

（公益社団法人日本アイソトープ協会発行の
「空間線量測定マニュアル」に準じる。）

※測定器は、TCS-171B（日立アロカ[®] イカル株式会社製）



【参考】

R6.7.1 から R6.7.30 までの県甲賀保健所(地点)での測定結果（原子力規制委員会 HP より）

$0.080 \sim 0.098 \mu\text{Sv/h}$